定格

安全項目

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	プリント時100W、電源入時15W、電源切(スタンバイ)時4W

プリント方式	熱昇華転写記録方式
プリント画素数	464×672ドット ＊通常のテレビに映る範囲より少し広い範囲がプリントされます。
画像メモリー	8ビット フレームメモリー、256階調
プリント媒体	
インクシート	専用カセット方式
ペーパー	専用カット紙 100×148mm (ハガキサイズ) プリント面サイズ 84×110mm
プリント時間	最短約75秒／1枚、はがきプリント 最短約95秒／1枚
給紙方式	自動給紙（標準紙・シール紙25枚、官製はがき20枚収納）
連続プリント	最大10枚
プリント機能	4～16異画面マルチ カードサイズ 4～16同画面マルチ ズーム 4～16画面ストロボ
入力端子	S1映像入力：(前面：1、後面：1) 映像入力：ピンジャック(1.0 Vp-p、75Ω) (前面：1、後面：2) スキャナー端子(後面) システム端子(後面)
出力端子	S1映像出力：S 端子 映像出力：ピンジャック(1.0 Vp-p、75Ω)
許容周囲温度	5℃～40℃
許容相対湿度	35%～80%
使用姿勢条件	水平
外形寸法	310(幅)×86.5(高さ)×271.4(奥行)mm
重量	約3.3kg

本機を電源コンセントにつないでいると、本機の電源を「切」にしていても電力(約4W)が消費されています。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式や、電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

便利メモ
おぼえのために、記入されると便利です。

お買い上げ日	年　月　日
品　番	NV-MP10
販売店名	電話（　　）　ー

松下電器産業株式会社
ビデオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番15号 ☎(06)908-1551
ビデオシステム事業部
〒571 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)901-1161

VQT5786-2
F0994A2025-3000©

Happy New Year
1995

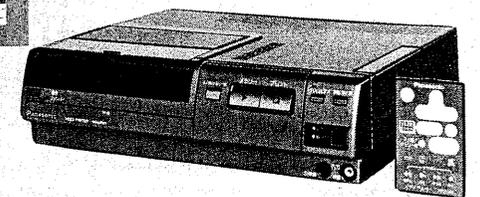
Panasonic

ビデオプリンター
品番 NV-MP10

取扱説明書

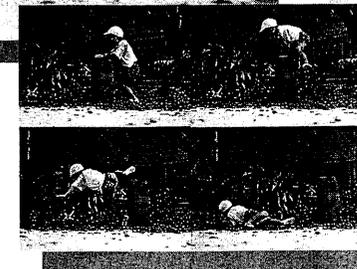
保証書別添付

営業技術部
お客様相談室

MP

このビデオプリンターには、高画質と高品質の得られるMPマークの付いたビデオプリントセットをご使用ください。

このたびはビデオプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

VQT5786-2

上手に使って上手に節電

特長

1. テレビに映るお好みの映像をプリント！
おまかせタイトルで年賀状や暑中見舞いなど季節の便りを簡単に出せます。
2. 官製はがきにも直接プリント！
友人や親せきへ手作り感覚のポストカードづくりができます。
3. シール用のペーパーを使えばビデオカセットのラベルやお気に入りの小物、名刺にはって楽しめます。
4. ワイドテレビにも対応！

■いろいろな作品と使いかたの一例

両親、知人への近況報告に(P12)

分割画面で名刺等の顔写真作りに(P24)

別売のシール用のペーパーが必要です。

ゴルフやテニスのスイングの研究に(P28)

異なるシーンを一枚にまとめて(P20)

お気に入りの部分を拡大して(P26)

タイトル機能で文字を入れて、年賀状などに(P30)

付属品

●文中の(P00)は参照いただくページを示しています。

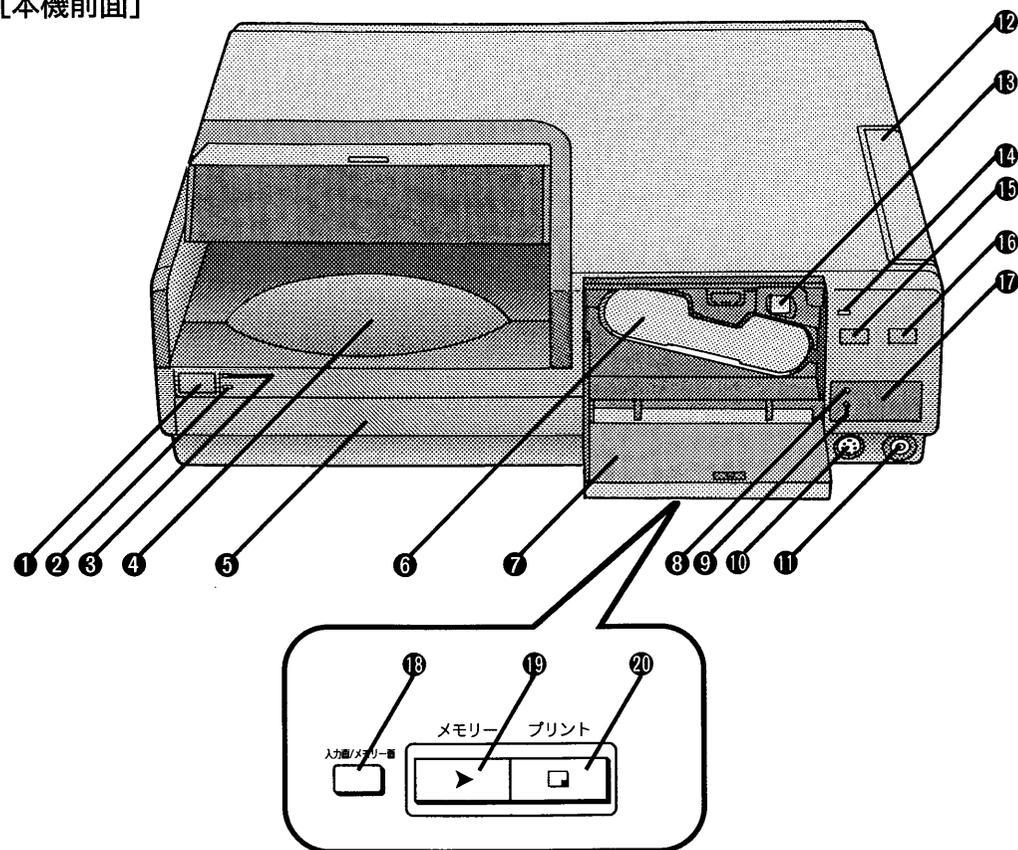
もくじ

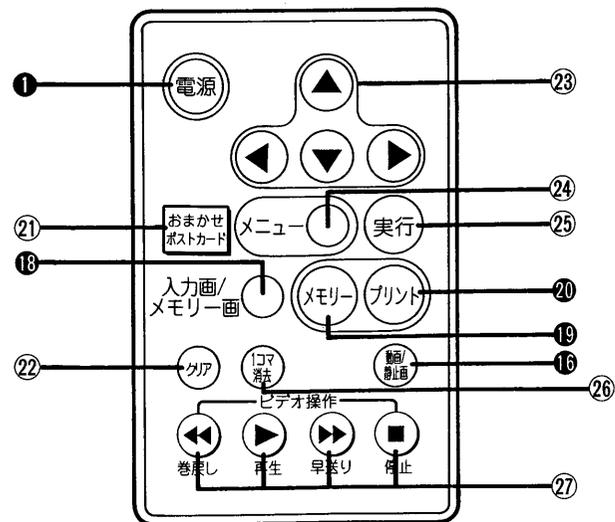
ページ

著作権にご注意ください！

あなたが制作、撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

各部の名前

[本機前面]

[リモコン]

●番号のボタンは、本体と同じ働きをします。

❶電源ボタン(P12)
本機の電源を入/切するときに押します。

❷スタンバイランプ
電源コンセントに接続しているときに、電源を切ると点灯します。

❸電源ランプ(P12)
電源を入れると点灯します。

❹ペーパー取り出し部(P13)
プリントが終了したペーパーが排出されます。

❺ペーパーカセット(P10)
プリント用のペーパーを入れるところです。

❻インクカセットそう入部(P11)
インクカセットを入れるところです。

❼インクカセット扉(P11)
この部分を開けてインクカセットを出し入れします。

❽エラーランプ(P40)
紙詰まりやつゆつきが起こったときなど正常にプリントできなくなったときに点滅し、テレビ画面にメッセージが表示されます。

❾紙・インクランプ(P40)
プリント用のペーパーやインクがなくなったときに点滅し、画面にメッセージが表示されます。

❿S1映像入力端子(P7)
S映像コード(別売)で映像機器のS映像出力端子とつなぐところです。
前面と後面のS１映像入力端子の両方に接続している場合は、前面の端子が優先されます。

⓫映像入力端子(P7)
映像コード(付属)で映像機器の映像出力端子とつなぐところです。
前面と後面の映像入力端子の両方に接続している場合は、前面の端子が優先されます。

⓬インクカセット横カバー(P15)
紙詰まりが起こったときに、この部分を開けて取り出します。

⓭インクカセット取り出しボタン(P11)
インクカセットを取り出すときに押します。

⓮テレビ/ビデオランプ
テレビ/ビデオ切換ボタンでテレビを選ぶと点灯します。

⓯テレビ/ビデオ切換ボタン
テレビ入力またはビデオ入力の切換をするときに押します。

⓰動画/静止画ボタン(P13)
メモリーした映像がぶれるときは動画に、ぶれないときは静止画に切り換えるときに押します。

⓱リモコン受光部(P8)
この部分に向けてリモコンを操作します。

⓲入力画/メモリー画ボタン(P13)
入力画とメモリー画を切り換えるときに押します。

⓳メモリーボタン(P12)
画面に写っている映像をメモリー(記憶)するときに押します。

⓴プリントボタン(P12)
プリントするときに押します。

㉑おまかせポストカードボタン(P30)
既成のトリミング枠やタイトルを入れてプリントするときに押します。
トリミングとは、一般的には手入れ、整えるの意味。本書では不要な画面を取り除き構図を整えることです。

㉒クリアボタン
設定した内容を消すときに押します。

㉓移動ボタン
主にメニューモードで選択または移動するときに押します。

㉔メニューボタン(P16)
メニュー画面を表示するときに押します。

㉕実行ボタン
主にメニューモードで選んだ内容を実行するときに押します。

㉖1コマ消去ボタン(P20、22)
異画面やストロボ、カードサイズの設定をしているときに、1つ前の映像を消すときに押します。

㉗ビデオ操作ボタン部
当社のビデオを操作できます。

ビデオ操作ボタン部について
本機のリモコンは(財)家電製品協会に基づいた新方式を採用しています。旧方式のビデオは操作できません。
- ビデオにリモコンモード切換スイッチがある場合は、「VTR1」にしてください。

接続のしかた（ご使用の目的に合った接続を選んでください）

1 ビデオなどの映像を入力端子のあるテレビに映してプリントするとき

- 前面のテレビ／ビデオランプ（P5）が消えていることを確認してください。点灯しているときは、テレビ／ビデオ切換ボタンを押してランプを消してください。
- メニューモードの後面入力切換で入力画像を切り換えます。（P16）
- 前面端子に接続しているときは、後面端子の映像は選択できません。前面端子の接続を外してください。

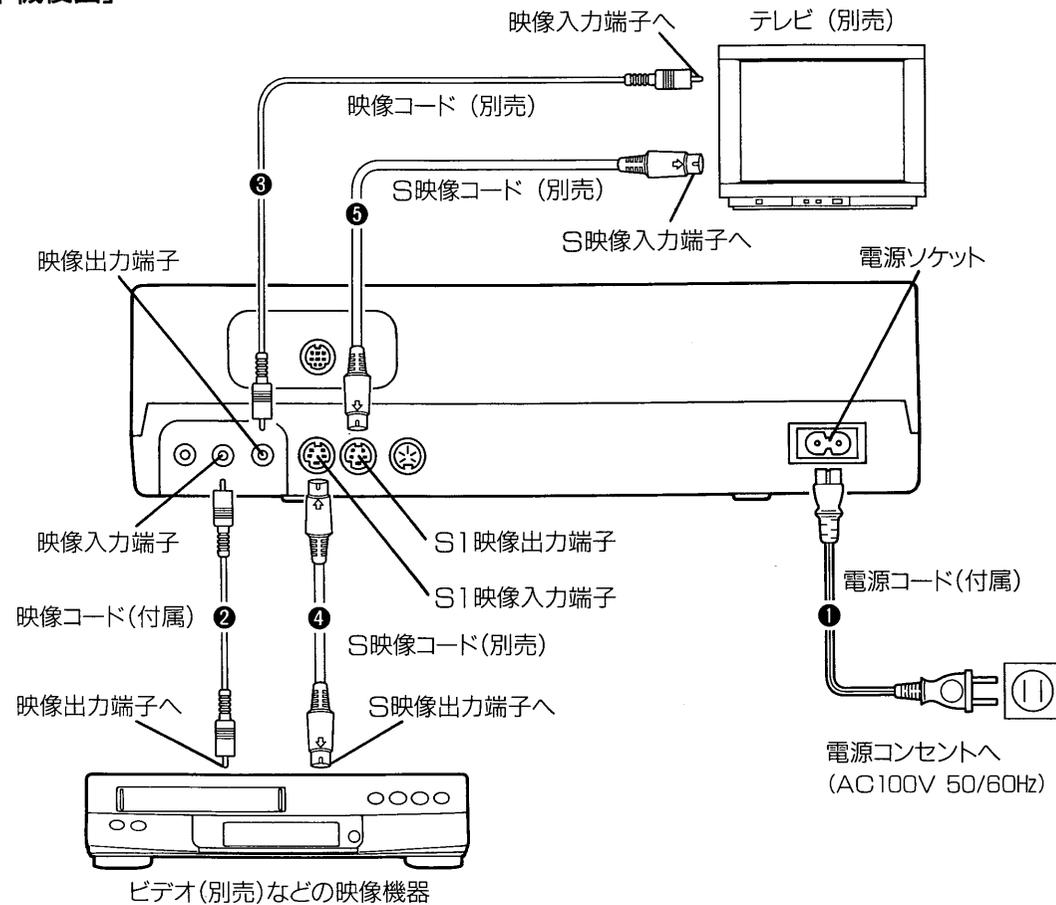
❶、❷、❸、の接続（映像コード2本を使って）

❷用の映像コードは付属です。
❸用の映像コード／RP-CV2A（2m用）などをお求めください。

〈ヒント〉

ビデオやテレビにS映像端子がある場合：

- ❶、❹、❺の接続（S映像コード2本を使って）
  ❹、❺用のS映像コード／RP-CVS10（1m用）などをお求めください。

［本機後面］

本機の電源スイッチを「切」にしたときは、S1映像入力端子に接続した機器の映像は前面優先でS1映像出力端子から、映像入力端子に接続した機器の映像は前面優先で映像出力端子から出力されます。メニューモードの後面入力切換は働きません。

設置時のお願い：本機は熱昇華転写記録方式のため内部温度が上昇します。
できるだけ風通しのよい所でご使用ください。

2 ビデオカメラからプリントするとき

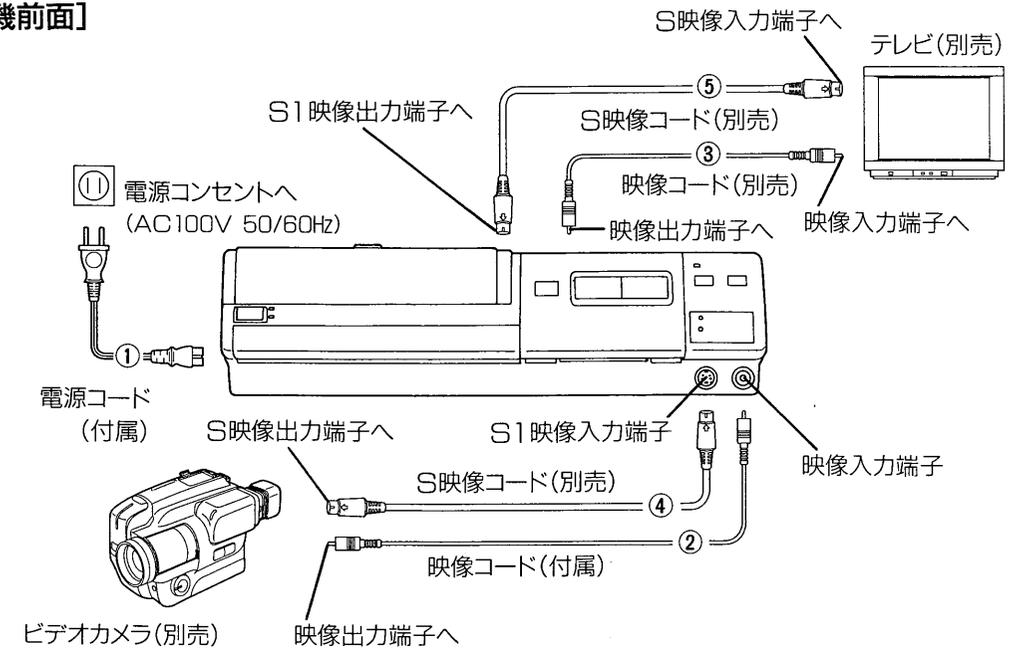
- この場合は本機の前面端子を利用すると便利です。
- 前面のS1映像入力端子と映像入力端子の両方に接続している場合は、S1映像入力端子が優先されます。

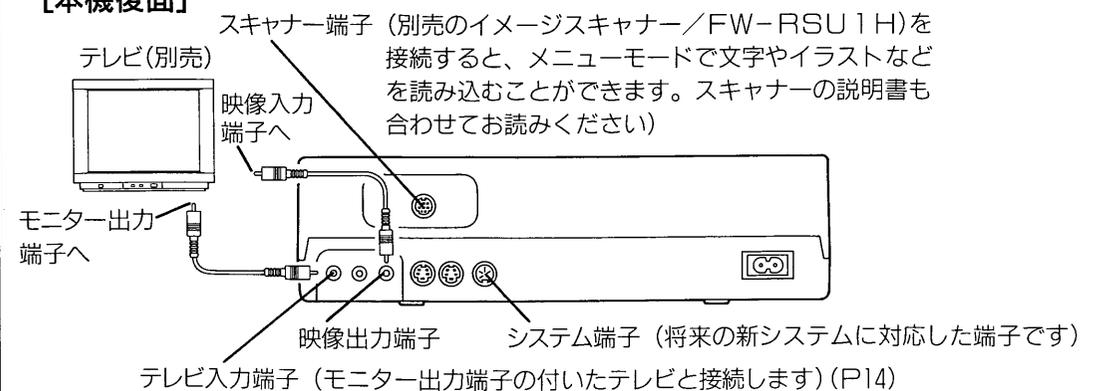
①、②、③、の接続（映像コード2本を使って）

〈ヒント〉

ビデオカメラにS映像端子がある場合：

- ①、④、⑤の接続（S映像コード2本を使って）

［本機前面］

その他の接続

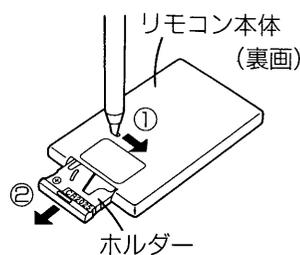
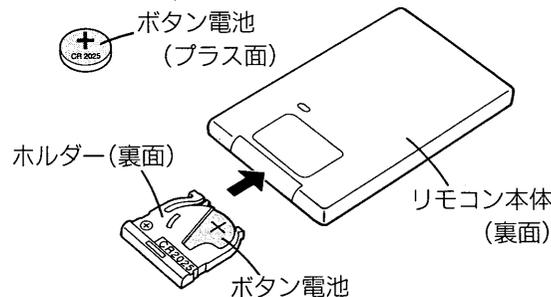
［本機後面］

- ビデオやビデオカメラなどの音声出力は、直接テレビに接続してください。

リモコンを使う前に

準備

リモコンを使う前に

■リモコンのボタン電池の入れかた／ホルダーの入れかた

【ホルダーの外しかた】
リモコン裏面の穴のロックを、ペン先など、先のとがったもので矢印方向①に押しながら、ホルダーを②の方向に引き出す

【電池の入れかた】
ボタン電池（CR2025）を図のように入れる（電池のプラス(+)面が上になるように）

【ホルダーの入れかた】
ホルダーを図のように裏表の方向を確かめて元どおりに入れる

ボタン電池についてのご注意
- ボタン電池の寿命は使用回数、操作内容によりますが、約1年です。
- ⊕、⊖を確かめ正しく入れること。
- ショート（短絡）させたり、分解や加熱、また火に投入しないこと。
  ショートすると、やけどをするほど熱くなります。また、加熱すると破裂する恐れもあります。
- 万一、液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れること。
  万一、液が指などに付いたときは、水でよく洗い流してください。

■特にお子様にご注意ください。
- ボタン電池を取り外した場合は、小さなお子様がボタン電池を誤って飲み込まないようにしてください。
  万一、お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。
- ボタン電池は、必ず幼児の手の届かない所へ置いてください。

リモコン操作は

■リモコン使用上のご注意

リモコン受光部に強い光を当てないこと。
リモコンとリモコン受光部の間に物を置かないこと。
他の機器のワイヤレスリモコンと同時に使用しないこと。

- リモコン受光部に向け、正面で約5m以内、角度は約60°の範囲で操作してください。
  （周囲の明るさと角度で距離が異なります）

■リモコン保管場所についてのご注意

次のようなところには、置かないでください。
- 長時間、直射日光が当たるところ。
- 強力なスポットライトや、熱器具の近く。
- 油煙や湯気が当たるところ。
- ほこりや湿気の多いところ。

プリントできる用紙について

準備

プリントできる用紙について

■このビデオプリンターは次の三種類の用紙を使用できます。（ビデオプリントセット、ビデオプリントインクカセットは MP マークの付いた指定のものをお使いください）
- P39、40のご注意も併せてお読みください。

1. 標準紙

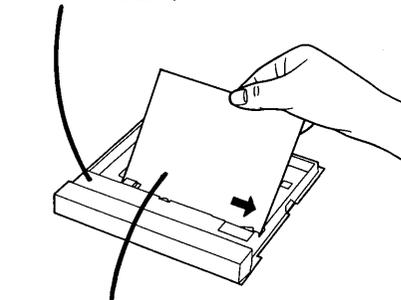
別売のビデオプリントセット（VW-MPS50）（50枚）が必要です。
ペーパーは切手をはれば、はがきとして使用できます。
- プリント前に切手やシールをはったり、ワープロなどで印字しないでください。ペーパーが反ったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント前のペーパーに筆記しないでください。
- プリント面には油性ペンをお使いください。
- 裏面には、油性ペン、水性ペン、えんぴつ、ボールペンが使用できます。
  強い筆圧で書くと、プリント面に記入あとがつきますので、ご注意ください。

2. シール紙

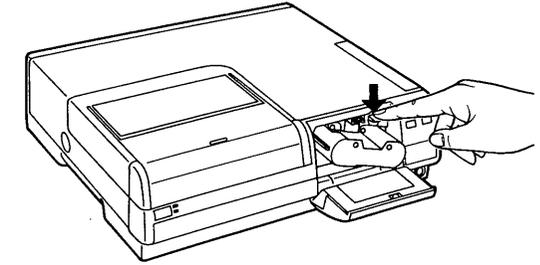
別売のビデオプリントセット（VW-MPSS25）（25枚）が必要です。
- プリント前に裏面台紙（マークのある面）をはがさないでください。紙詰まりの原因となります。
- シールをはり付ける場合は、はり付ける部分（紙、ガラス、プラスチック、金属など）のごみやよごれなどをよくふき取ってください。
- プリント後のシールを切り取る場合は、裏面台紙を付けた状態で市販の「一枚切りカッター」を使用されると便利です。（オルファ社、ライオン社など）

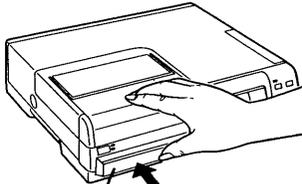
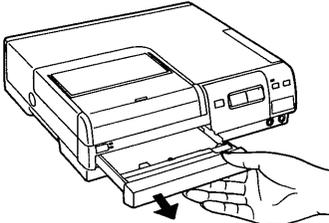
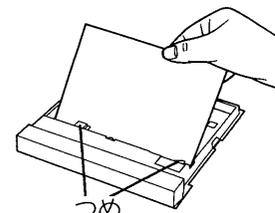
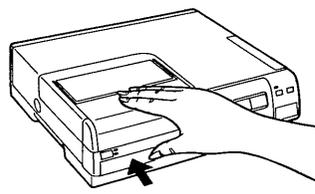
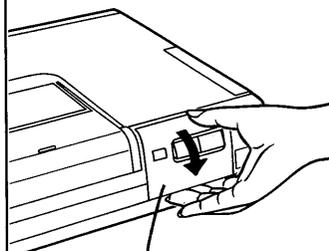
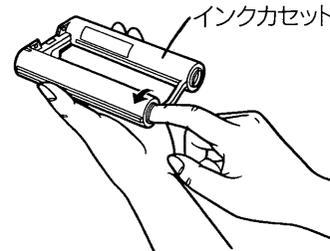
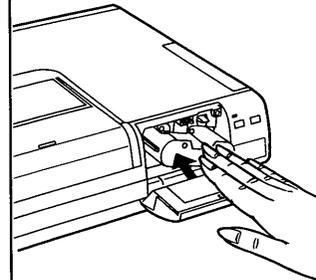
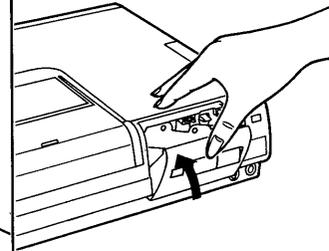
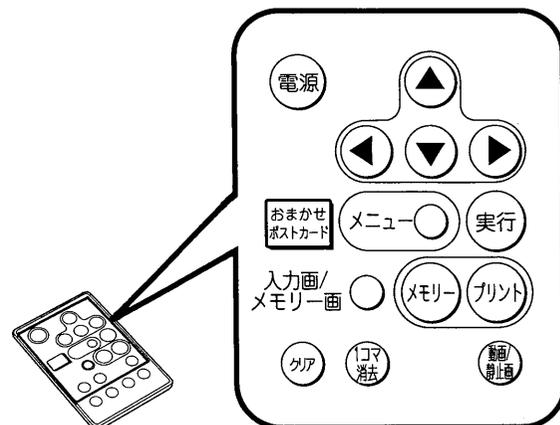
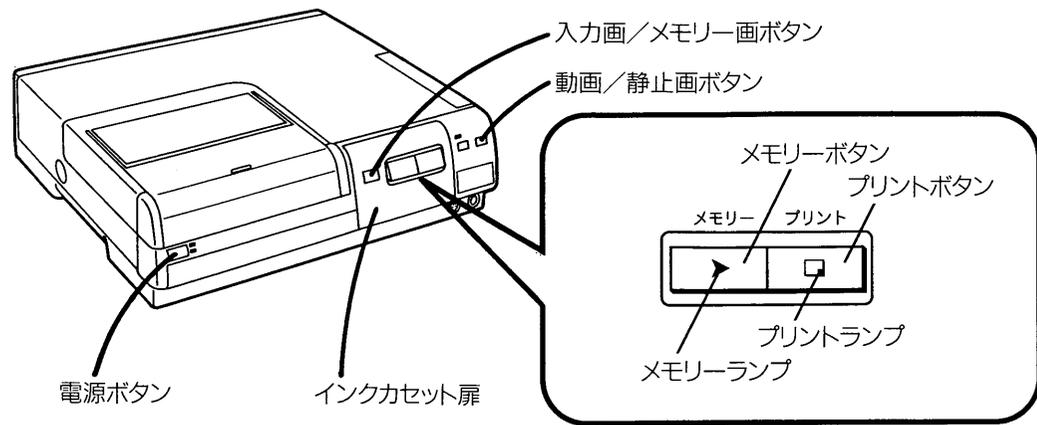
3. 官製はがき

お手持ちの官製はがきと別売のビデオプリントインクカセット（VW-MPH30）（30枚用）が必要です。
- プリント前に切手やシールをはったり、ワープロなどで印字しないでください。官製はがきが反ったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。
- 官製はがきを使ってプリントすると、紙粉が出ます。その後、標準紙やシールをプリントすると、紙粉の影響で点状の色抜けとなることがあります。官製はがきをプリントした後は、付属のクリーニングペーパー（VFC1788）でビデオプリンター内部をきれいにしてください。

クリーニングペーパーの使いかた
1. インクカセットがビデオプリンターに入っていることを確かめる
2. ペーパーカセットをビデオプリンターから出し、残っているペーパーを取り出す
3. クリーニングペーパーをペーパーカセットの右側に寄せて入れ、ペーパーカセットをビデオプリンターに入れる
4. ビデオプリンターのメモリーボタンを押した後、プリントボタンを押す
   （クリーニングが終了して、クリーニングペーパーが排出されます）
   手順3～4を3回繰り返してください。

印刷のある面を下にして、右側（矢印の方向）に寄せて入れる

ご注意
- 使用後クリーニングペーパーの表面および裏面を柔らかい布などでふくと、数回ご使用いただけます。ただし、クリーニングペーパーの角が折れ曲がったり、著しい傷が付いた場合は、使わないでください。ビデオプリンターを故障させる原因となります。
- 付属のクリーニングペーパーはNV-MP10専用です。

■インクカセットの取り出しかた

●インクカセット取り出しボタンを下に押し、インクカセットをまっすぐに引き抜いてください。

タイトル/目的	手		順		ご注意／その他
ペーパーの入れかた	**1** ペーパーカセットを押し込み、 ペーパーカセット ●押し込んで手を離すと、ペーパーカセットが手前に出ます。	**2** 引き出す	**3** 印刷のある面を下にしてペーパーを入れる つめ ●25枚まで入ります。(官製はがきは20枚までです) ●ペーパーはつめの下に入れてください。	**4** ペーパーカセットをしっかり奥まで押し込む	●ペーパーのプリント面(印刷のない面)には手を触れないでください。 ●ペーパー同士がはり付いている場合がありますので、よくほぐしてから入れてください。 (ペーパーが詰まる原因となります) ●折ったり、曲げたり、裏表を逆にして入れないでください。 (故障の原因となります) ●プリント中は、ペーパーカセットは引き出せません。 ●ペーパーが曲がって、ペーパーカセットの上面より出てしまう場合は、枚数を少くして出ないようにしてください。
インクカセットの入れかた	**1** インクカセット扉を開ける インクカセット扉	**2** インクカセットのたるみを取る インクカセット ●指で押しながら、矢印の方向に回してください。 ●インクカセットは、別売のビデオプリントセット(P9)に入っています。	**3** 小穴のある方を上にして、しっかり奥まで押し込む	**4** インクカセット扉を閉める ●確実にインクカセットを入れたことを確認した後に閉めてください。	●インクカセットのインクシートに触れたり、引き出したりしないでください。 ●インクカセットのインクシートを使いきったときは新しいものをご使用ください。使用済みのインクカセットは再使用できません。 ●インクカセットにはってあるラベルをはがさないでください。 ●より良い画質でプリントするためには、同一の箱内のビデオプリントセットをご使用ください。 ●インクカセットの取り出しかたは上図を参照してください。

●次ページからはリモコンでの操作を中心に説明しています。

プリント終了後は

下図のようにしてプリント済のペーパーを取り出します。
- 紙詰まりの原因となりますので、ペーパー取り出し部にプリント済みのペーパーを10枚を超えてためないようにしてください。

タイトル/目的	手順	ご注意/その他

プリントのしかた(1)

(基本)

- 通常のプリント操作です。
- 前面のテレビ/ビデオランプが消えていることを確認してください。
- S1映像入力端子からのワイド映像は自動的に判別し、ワイド画(62×110㎜)でプリントします。

1 電源を入れる

- 電源ランプが点灯します。

2 メニューモードで入力切換を切り換える(P16)

- 映像入力端子に接続した場合は[映像]に、S1映像入力端子に接続した場合は[S映像]に合わせます。
- 前面の入力端子に接続している場合は前面の入力端子が優先されますので切り換える必要はありません。

3 テレビ画面を見ながら、プリントしたい場面でメモリーボタンを押す。

- 本体のプリントランプが点灯します。
- メモリーをやり直すときは、入力画/メモリー画ボタンを押して、再度メモリーボタンを押すと新しい映像がメモリーされます。

4 動画/静止画ボタンで動画または静止画を選ぶ

- 押すごとに動画、静止画を選ぶことができテレビ画面の表示が変わります。

5 本体のプリントランプが点灯していることを確かめて、プリントボタンを押す

- プリントが始まります。
- プリントが終わると入力画に戻ります。

■動画、静止画の選びかた

動画/静止画ボタンを押すと以下のように画面の表示が変わります。

動画:動きの速い映像で、メモリー画面がぶれるとき(静止画に比べると多少画質が劣りますが、ぶれが少なくなります)

静止画:止まっている映像や動きの少ないものをプリントするとき

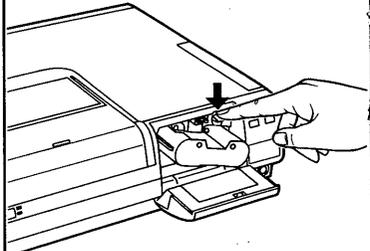
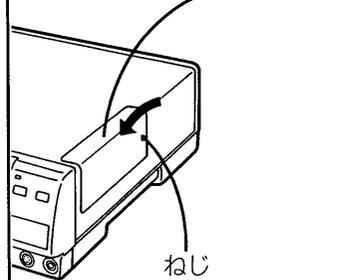
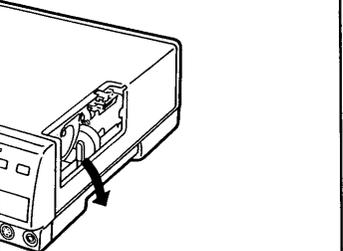
ご注意/その他

- プリント動作中はクリアボタン、メモリーボタンは働きません。
- 2枚以上の連続プリントまたは、低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。
- プリント中はペーパーカセットやインクカセットを取り出さないでください。プリントが中断され、紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント中、ペーパーが動いているときに、ペーパーを引っ張らないでください。(無理に引っ張ると故障の原因となります。)
- 本機は高温になるとプリント画の縁に薄い色がつくことがあります。

〈ヒント〉
- プリント中に入力画/メモリー画ボタンを押すと入力画面に戻り、次にプリントする画面をさがすことができます。
  ただし、プリント中はメモリーすることはできません。
- プリント終了後、再度入力画/メモリー画ボタンを押し画面をメモリー画にしてプリントボタンを押すと、同じ映像を再度プリントすることができます。

［本機後面］

基本　プリントのしかた(2)

タイトル/目的	手		順		ご注意／その他
プリントのしかた(2) （テレビ放送のプリント） ●後面のテレビ入力端子とテレビのモニター出力端子の接続が必要です。（P7） ●プリント中もテレビ放送の内容を途切れさせずに見ることができます。 ●テレビ放送はプリントボタンを押さなくてもメモリーボタンを押すだけで、プリントすることができます。	**1 電源を入れる** ●電源ランプが点灯します。	**2 テレビ／ビデオ切換ボタンを押してテレビに切り換える** ●テレビ／ビデオランプが点灯します。	**3 テレビ画面を見ながら、プリントしたい場面でメモリーボタンを押す** ●プリントランプが点滅します。 ●プリントが始まります。	**■紙・インクランプが点滅したときは** 紙またはインクを確認し、処置後にプリントボタンを押してプリントし直してください。 （取り入れた映像は消すことなくプリントすることができます）	●お手持ちのテレビにモニター出力端子がない場合はできません。 ●プリント中の映像をテレビ画面に表示させることはできません。 ●メニューモードを使った各機能は使用することはできません。（1画面プリントのみです） ●動画／静止画の設定は自動的に動画に切り替わります。 ●エラーランプ、紙・インクランプが点滅してもテレビ画面にはエラーメッセージが表示されません。表示させるには、テレビの入力切換をビデオに合わせてください。 ●プリントを完了しないと、新たなメモリーは受け付けません。
■紙詰まりを起こしたときは	**1 電源を切り、電源コンセントを抜く** ●電源ランプが消えます。	**2 インクカセット扉を開け、インクカセットを取り出す** 	**3 インクカセット横カバーを開ける** ●ねじをドライバーで左方向に回して開けます。	**4 インクカセット収納部からペーパーを引き出す** ●インクカセットそう入部（P5）または横カバーを開けたところからペーパーを引き出します。	

●次ページからは本機の電源を入れる手順は省略しています。

タイトル/目的	手順				ご注意／その他

メニューモードの使いかた

下記の機能はメニュー画面に従って操作します。

❶プリント枚数：◀、▶ボタンでプリントしたい枚数(1〜10枚まで)を選べます。

❷後面入力切換：◀、▶ボタンで後面に接続した入力を切り換えられます。
- 映像入力端子に接続した場合は[映像]に、S1映像入力端子に接続した場合は[S映像]に合わせます。

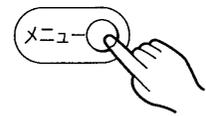
❸プリント機能：[えらぶ]を選ぶと▲、▼ボタンで各プリント機能を選べます。(P20〜29)

❹画質調整：[調整する]を選ぶと画質を調整することができます。(P18)

❺トリミング枠：[つくる]を選ぶとトリミング枠を作ることができます。(P32)

❻タイトル：[つくる]を選ぶとタイトルを作ることができます。(P34)

❼画面表示：◀、▶ボタンで画面表示の有無を選べます。

1 メニューボタンを押す

メニュー

- メニュー画面がテレビ画面に表示されます。

2 ▲、▼ボタンで各メニューを選ぶ

または

- ☞ マークが選択していることを示しています。

3 ◀、▶ボタンで設定する

または

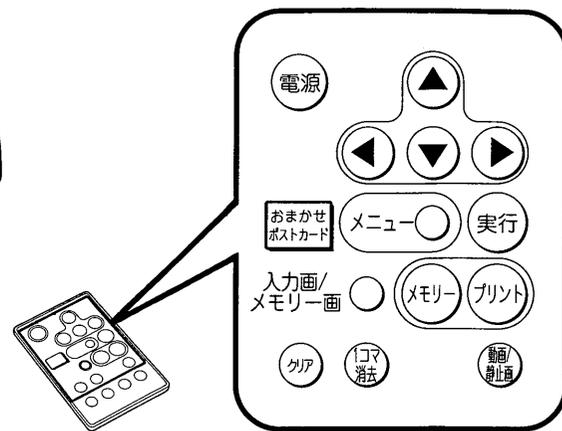
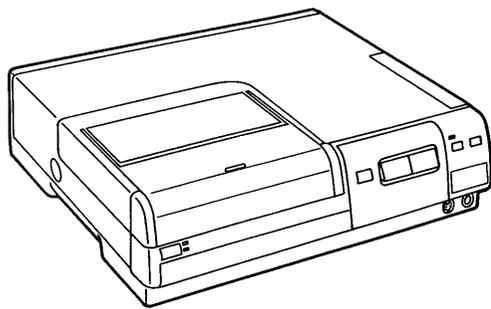
- [　]が選択していることを示しています。

4 実行ボタンで終了する

実行

- メニュー画面表示がテレビ画面から消えます。

ご注意／その他

- プリント動作中はメニューボタンは働きません。
- メニュー画面表示中はメモリーボタン、プリントボタン、入力画／メモリー画ボタン、動画／静止画ボタン、テレビ／ビデオ切換ボタンは働きません。
- 画質調整を一度設定すると、[調整]の項目がメニュー画面に表示され、新たに[調整する]を選んで設定するまで前の内容を記憶しています。
- トリミング枠やタイトルを一度設定すると、[あり]の項目がメニュー画面に表示され、新たに[つくる]を選んで設定するまで前の内容を記憶しています。

上手な画質調整のしかた

1. メニューモードで画質調整を標準にし、明暗差のあるカラフルなシーンを1枚プリントする。(P12)
2. テレビの画質調整でプリントしたものに近い色に画面を調整する。
3. メニューモードの画質調整で好みの色合いに調整する。この調整をした後でプリントすると、画面とほとんど同じ色でプリントできます。

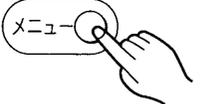
基本 きれいにプリントするために

タイトル/目的	手順	ご注意/その他

きれいにプリントするために

(画質調整)

プリントしたい画像をメモリーする前でも調整できますが、きれいにプリントするためにメモリーした後に調整されることをおすすめします。

1 メニューボタンを押す

2 ▼ボタンで[画質調整]を選ぶ

メニュー
プリント枚数 : 1
後面入力切換 : [映像] S映像
プリント機能 : [1画面] えらぶ
☞画質調整 : 標準 [調整する]
トリミング枠 : [なし] つくる
タイトル : [なし] つくる
画面表示 : [あり] なし
[◀▲▼▶] えらぶ [実行] 終了

3 ▶ボタンで[調整する]を選ぶ

画質調整
ホワイトバランス : [自動] 切り
[▲▼] えらぶ [◀▶] 設定 [実行] 終了

4 ◀、▶ボタンで設定する

または

画質調整
色のこさ 0
− +
[▲▼] えらぶ [◀▶] レベル設定 [実行] 終了

5 ▲、▼ボタンで項目を選び設定する

● ◀、▶ボタンで−9から+9までのレベルを設定します。

6 実行ボタンを押す

調整の項目は

→ホワイトバランス←→色のこさ←→色あい←
→シャープネス←——→明るさ←

の順に変わり以下の調整をします

ホワイトバランス：	[自動]を選択すると自動的に自然な色合いに調整されます [切り]を選択するとホワイトバランスの調整機能は動作しません
色のこさ：	お好みの色の濃さに (−9に合わせると白黒にプリントできます)
色あい：	肌色がきれいになるように
明るさ：	暗い部分を見やすく
シャープネス：	輪郭をはっきりと

- 調整し直すには、もう一度手順1からやり直してください。
- シャープネスの調整をしても、テレビ画面の画質は変化しません。
- 異画面マルチプリントではホワイトバランスの[自動]を選択しても働きません。
- ホワイトバランスはメモリー画を表示させているときのみテレビ画面で確認できます。

〈ヒント〉

きれいにプリントするための基本は、ビデオカメラできれいな作品に仕上げておくことが大切です。以下に注意して撮りましょう。

- 逆光の撮影はできるだけしないでください。
- 屋外で動きのある映像を撮影するとき、ビデオカメラにスポーツモードまたは、電子シャッター機能がある場合は、1/250くらいにして撮ると、動きのある映像もぶれずにプリントできます。
- 室内の場合は、照明を追加するなどして明るくして撮ってください。

タイトル／目的	手順	ご注意／その他

異なった映像を組み合わせて1枚の用紙にプリントするには

(異画面マルチプリント)

画面を4、9、または16に分割して、1枚の用紙にプリントできます。

- 旅行先でのいろいろなシーンを1枚にプリントするときなどに効果があります。

1 メニュー画面より▼ボタンで［プリント機能］を選ぶ

2 ▶ボタンで[えらぶ]を選ぶ

3 ▼ボタンで[異画面マルチ]を選ぶ

4 ◀、▶ボタンで分割したい画面数を選ぶ

5 実行ボタンを押す

6 メモリーボタンを押す

- 押すごとにテレビ画面の左上から映像がメモリーされます。

7 プリントボタンを押す

- プリントが始まります。

■途中でやめるには

クリアボタンを押す

■メモリーした映像を取り消すには

- 入力画／メモリー画ボタンを押してプリントランプを点灯させた後、1コマ消去ボタンを押す。(すべてのマルチ画面をメモリーして、プリントランプが点灯しているときは、入力画／メモリー画ボタンを押す必要はありません)
- 取り消した部分に新しくメモリーするには、入力画／メモリー画ボタンを押してメモリーランプを点灯させた後でメモリーボタンを押す。

〈ヒント〉

- プリント終了後に、再度入力画／メモリー画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、同じ映像をプリントすることができます。
- 手順6の操作を繰り返して必要な部分をメモリーした後、入力画／メモリー画ボタンを押し、プリントボタンを押すと、空白部のあるマルチ画面をプリントすることができます。

タイトル／目的	手順	ご注意／その他

左右に異なる映像を組み合わせてプリントするには

(カードサイズプリント)

映像の一部を取り出し、2つの映像を縦長に2画面プリントできます。

- 2つの映像を比較するときなどに使用すると便利です。

手順

1 メニュー画面より▼ボタンで[プリント機能]を選ぶ

2 ▶ボタンで[えらぶ]を選ぶ

3 ▼ボタンで[カード]を選び実行ボタンを押す

4 ◀、▶ボタンを押して、左右の位置を決める

- 左右のみ調整できます。

5 メモリーボタンを押す

- 約一秒間メモリーされた映像が表示された後、入力画面に戻ります。

6 ◀、▶ボタンを押して、左右の位置を決める

7 メモリーボタンを押す

8 プリントボタンを押す

- プリントが始まります。

■途中でやめるには

クリアボタンを押す

ご注意／その他

■メモリーした映像を取り消すには

- 入力画／メモリー画ボタンを押してプリントランプを点灯させた後、1コマ消去ボタンを押す。押すごとに1コマずつ消去できます。(2つの画面をメモリーして、プリントランプが点灯しているときは、入力画／メモリー画ボタンを押す必要はありません)
- 取り消した部分に新しくメモリーするには、入力画／メモリー画ボタンを押してメモリーランプを点灯させた後で、メモリーボタンを押す。

〈ヒント〉

- プリント終了後に、再度入力画／メモリー画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、同じ映像をプリントすることができます。
- 手順5までの操作の後、入力画／メモリー画ボタンを押して8の操作をすると、右側だけにプリントすることができます。(はがきとして使用するときなどに便利です)

左右に異なる映像を組み合わせてプリントするには

応用

タイトル／目的	手		順		ご注意／その他

同じ映像を分割して1枚の用紙にプリントするには
（同画面マルチプリント）

1枚の用紙を4、9、または16に分割し、メモリーした映像を縮小してプリントします。

- シール用のビデオプリントセットを使って、名刺に顔写真をはるときなどに使用すると便利です。

1 メニュー画面より▼ボタンで[プリント機能]を選ぶ

2 ▶ボタンで[えらぶ]を選ぶ

3 ▼ボタンで[同画面マルチ]を選ぶ

4 ◀、▶ボタンで分割したい画面数を選ぶ

または

5 実行ボタンを押す

6 メモリーボタンを押す

7 プリントボタンを押す

- プリントが始まります。

■途中でやめるには
クリアボタンを押す

〈ヒント〉
- プリント終了後に、再度入力画／メモリー画ボタンを押すとメモリー画面に戻り、同じ映像をプリントすることができます。
- プリントしたい映像をメモリーさせてから、メニュー画面で同画面マルチプリントを選ぶこともできます。

タイトル／目的	手		順		ご注意／その他

映像の一部を拡大してプリントするには
（ズームプリント）

メモリーした映像の一部分を、縦横約２倍に拡大してプリントできます。
- ４〜５人で映っている映像から一人だけを拡大してプリントするとき。
- 小さく映っている被写体を拡大するとき。
- ４角をそれぞれプリントして組み合わせると、大判のプリントにもなります。

メニュー
プリント枚数 ： 1
後面入力切換 ：[映像]　S映像
☞プリント機能 ：[1画面]　えらぶ
画質調整 ：[標準]　調整する
トリミング枠 ：[なし]　つくる
タイトル ：[なし]　つくる
画面表示 ：[あり]　なし
[◀▲▼▶] えらぶ　[実行] 終了

1 メニュー画面より▼ボタンで[プリント機能]を選ぶ

メニュー
プリント枚数 ： 1
後面入力切換 ：[映像]　S映像
☞プリント機能 ： 1画面　[えらぶ]
画質調整 ：[標準]　調整する
トリミング枠 ：[なし]　つくる
タイトル ：[なし]　つくる
画面表示 ：[あり]　なし
[◀▲▼▶] えらぶ　[実行] 終了

2 ▶ボタンで[えらぶ]を選ぶ

プリント機能
1画面
異画面マルチ
カード
同画面マルチ
☞ズーム
ストロボ
[▲▼] えらぶ　[実行] 終了

3 ▼ボタンで[ズーム]を選ぶ

4 実行ボタンを押す

5 メモリーボタンを押す

- 画面の一部分が約2倍に拡大されます。

6 ▲、▼、◀、▶ボタンで位置を決める

- 押し続けると、連続的にメモリー画が移動します。

7 プリントボタンを押す

- プリントが始まります。

■途中でやめるには
クリアボタンを押す

- 一部分を拡大するため画像は粗くなります。

〈ヒント〉
- プリント終了後に、再度入力画／メモリー画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、同じ映像をプリントすることができます。
- プリントしたい映像をメモリーさせてから、メニュー画面でズームプリントを選ぶこともできます。

タイトル／目的

動きのある映像を連続した画面にしてプリントするには
（ストロボプリント）

画面を4、9、または16に分割して、一連の動作を1枚の用紙にプリントできます。
- ゴルフやテニスなどのフォームをプリントするときに使用すると便利です。
- ストロボの速度は３種類の中から選べます。

手順

1 メニュー画面より▼ボタンで[プリント機能]を選ぶ

2 ▶ボタンで[えらぶ]を選ぶ

3 ▼ボタンで[ストロボ]を選び分割したい画面数を選ぶ

4 ▼ボタンで[ストロボモード]を選びモードを選ぶ

5 ▼ボタンで[ストロボ速度]を選び速度を選ぶ

6 実行ボタンを押す

7 メモリーボタンを押す

- 分割画面がすべてメモリー(記憶)されます。

8 プリントボタンを押す

- プリントが始まります。

■途中でやめるには

クリアボタンを押す

ご注意／その他

■メモリーした映像を取り消すには
- １コマ消去ボタンを押します。押すごとに１コマずつ消去できます。

〈ヒント〉
- プリント終了後に、再度入力画／メモリー画ボタンを押すと、メモリー画面に戻り、同じ映像をプリントすることができます。(1コマ消去ボタンを使って画面の一部を修正することはできません)

■ストロボモードの使い分けかた

ノーマル：画面が均等な速さでメモリーされます。

スイング：中間部分が速く、前後がゆるやかになります。テニスやゴルフなどのスイングをプリントするのに適しています。

タイトル／目的	手順	ご注意／その他

タイトルや枠を入れてプリントするには

(おまかせポストカードモード)

おまかせポストカードモードを使うと既成のトリミング枠やタイトルを入れることができます。

- おまかせポストカードモードには右上図の10種類の作例があります。
  [あいさつ]の文字に最初から色を変えたものがあります。

色	作例番号
黒色	❶、❸、❺
赤色	❷、❹、❻、❼、❾
水色	❽、❿

手順

おまかせポストカード
あいさつ ：[賀正たて]　賀正よこ
謹賀新年たて　謹賀新年よこ
迎春　あけまして
ニューイヤー　暑中お見舞い
クリスマス　お元気ですか
[おまかせ] とりけし
[◀▲▼▶] えらぶ　[実行] 決定

1 おまかせポストカードボタンを押す

おまかせポストカード
あいさつ ： 賀正たて　[賀正よこ]
謹賀新年たて　謹賀新年よこ
迎春　あけまして
ニューイヤー　暑中お見舞い
クリスマス　お元気ですか
[おまかせ] とりけし
[◀▲▼▶] えらぶ　[実行] 決定

2 ◀、▶、▲、▼ボタンで[あいさつ]を選び実行ボタンを押す

おまかせポストカード
文 ：[ことしもよろしくおねがいします]
ことしも良い年でありますように
なし
[おまかせ] とりけし
[▲▼] えらぶ　[実行] 決定

3 ▲、▼ボタンで[文]を選び実行ボタンを押す

- ❽、❾、❿の作例では[文]は選択できません。

おまかせポストカード
年 ：[1995]
平成7年
なし
[おまかせ] とりけし
[▲▼] えらぶ [◀▶] 年をかえる [実行] 決定

4 ▲、▼ボタンで[年]を選び実行ボタンを押す

- ◀、▶ボタンで年号を変えることができます。

おまかせポストカード
月 ：[1月]
元旦
なし
[おまかせ] とりけし
[▲▼] えらぶ　[実行] 決定

5 ▲、▼ボタンで[月]を選び実行ボタンを押す

- 作例により選択できる内容が異なります。

6 プリント操作をする

1. メモリーボタンを押す
2. プリントボタンを押す

■途中でやめるには

おまかせポストカードボタンを押す

ご注意／その他

- タイトル表示はテレビ画面上では一部欠けますが、プリントには影響ありません。
- 年号は西暦1994〜2025または平成6年〜37年の間で設定することができます。
- 映像が「ワイド映像」のときは、タイトルや枠を入れてプリントできません。

〈ヒント〉

- メモリーしたトリミング枠やタイトルを解除せずに一時、画面から消すには、メニューモードのトリミング枠とタイトルを［なし］に設定する。どちらか一方だけを消すこともできます。
  ([あり]に設定すると、メモリーされたトリミング枠とタイトルが再度現われます)

電源
おまかせポストカード
メニュー
実行
入力画/メモリー画
メモリー
プリント
クリア
1コマ消去
動画/静止画

❶
❷
❸

タイトル／目的	手		順		ご注意／その他

タイトルや枠を入れてプリントするには

(任意の枠を入れる)

トリミング枠の作りかたには右上図の3つの方法があります。

❶既成のだ円または四角、横長の枠を作る

● 映像の上下や周囲に黒い帯が現れる場合(シネマ映画など)、黒い帯の部分をトリミングすることができます。

❷お手持ちのビデオカメラで付属のタイトル・トリミング集などを撮って作る

❸別売のスキャナー(FW-RSU1H)で付属のタイトル・トリミング集などを読み込ませて作る

(スキャナーの説明書も合わせてお読みください)

メニュー
☞プリント枚数 : 1
後面入力切換 : [映像] S映像
プリント機能 : [1画面] えらぶ
画質調整 : [標準] 調整する
トリミング枠 : [なし] つくる
タイトル : [なし] つくる
画面表示 : [あり] なし
[◆] えらぶ [◀▶] 枚数 [実行] 終了

1 メニューボタンを押す

メニュー
プリント枚数 : 1
後面入力切換 : [映像] S映像
プリント機能 : [1画面] えらぶ
画質調整 : [標準] 調整する
☞トリミング枠 : [なし] つくる
タイトル : [なし] つくる
画面表示 : [あり] なし
[◀◆▶] えらぶ [実行] 終了

2 ▼ボタンで[トリミング枠]を選ぶ

メニュー
プリント枚数 : 1
後面入力切換 : [映像] S映像
プリント機能 : [1画面] えらぶ
画質調整 : [標準] 調整する
☞トリミング枠 : なし [つくる]
タイトル : [なし] つくる
画面表示 : [あり] なし
[◀◆▶] えらぶ [実行] 終了

3 ▶ボタンで[つくる]を選ぶ

トリミング枠
☞枠をえらぶ : しない [する]
カメラメモリー
スキャナーメモリー
[◀◆▶] えらぶ [実行] 終了

4 ▼ボタンで3つの方法より選び[する]を選ぶ

❶(枠をえらぶ)を選んだ場合:

だ円または四角、横長の3種類の中から選び[する]を選ぶ

● 四角や横長の枠は◀、▶、▲、▼ボタンで大きさを変えることができます。

❷(カメラメモリー)を選んだ場合:

タイトル集などからお手持ちのビデオカメラで撮り、枠がきれいに映るようにレベルを調整します。

❸(スキャナーメモリー)を選んだ場合:

タイトル集などから別売のスキャナーで読み込みます。

5 手順4でカメラメモリーを選んだときは、実行ボタンを押す

トリミング枠
枠をえらぶ
カメラメモリー
スキャナーメモリー
☞ネガポジ反転 : しない [する]
枠移動
[◀◆▶] えらぶ [実行] 終了

6 ネガポジ反転させたいときは▼ボタンで[ネガポジ反転]を選びネガまたはポジを選ぶ

トリミング枠
枠をえらぶ
カメラメモリー
スキャナーメモリー
ネガポジ反転
☞枠移動 : しない [する]
[◀◆▶] えらぶ [実行] 終了

7 枠を移動させたいときは▼ボタンで[枠移動]を選び移動させ実行ボタンを押す

8 実行ボタンを押す

● 記憶させたトリミング枠は、電源を切ると消えます。
● 新しくトリミング枠を記憶させると、前のトリミング枠は消えます。
● [枠移動]で移動できる範囲は左右は画面の半分、上下は画面の約10%の距離までです。
● 映像が「ワイド映像」のときは、タイトルや枠を入れてプリントできません。

〈ヒント〉
● メモリーしたトリミング枠を一時、画面から消すには、メニューモードのトリミング枠を[なし]に設定する。
([あり]に設定すると、メモリーされたトリミング枠が再度現れます)
● ご自分で枠を描く場合、白い紙に黒いマジックで描きます。(黒い紙に白く描いたものを枠移動すると、原稿にないものが表示されます)

■ネガポジ反転とは

ネガ : メモリーした枠の外側に映像が入ります。
ポジ : メモリーした枠の内側に映像が入ります。

■スキャナーの設定

スキャナーは以下のように設定してください。
線密度切換 : 16
階　調 : 2
明るさ : 任意

❶

❷

タイトル/目的	手	順			ご注意/その他

タイトルや枠を入れてプリントするには
(任意のタイトルを入れる)

タイトルの作りかたには右上図の2つの方法があります。

❶お手持ちのビデオカメラで付属のタイトル・トリミング集などを撮って作る
❷別売のスキャナー(FW-RSU1H)で付属のタイトル・トリミング集などを読み込ませて作る

メニュー
☞プリント枚数 : 1
後面入力切換 : [映像] S映像
プリント機能 : [1画面] えらぶ
画質調整 : [標準] 調整する
トリミング枠 : [なし] つくる
タイトル : [なし] つくる
画面表示 : [あり] なし
[⇕] えらぶ [◀▶] 枚数 [実行] 終了

1 メニューボタンを押す

メニュー
プリント枚数 : 1
後面入力切換 : [映像] S映像
プリント機能 : [1画面] えらぶ
画質調整 : [標準] 調整する
トリミング枠 : [なし] つくる
☞タイトル : [なし] つくる
画面表示 : [あり] なし
[◀⇕▶] えらぶ [実行] 終了

2 ▼ボタンで[タイトル]を選ぶ

メニュー
プリント枚数 : 1
後面入力切換 : [映像] S映像
プリント機能 : [1画面] えらぶ
画質調整 : [標準] 調整する
トリミング枠 : [なし] つくる
☞タイトル : なし [つくる]
画面表示 : [あり] なし
[◀⇕▶] えらぶ [実行] 終了

3 ▶ボタンで[つくる]を選ぶ

タイトル
☞カメラメモリー : しない [する]
スキャナーメモリー
[◀⇕▶] えらぶ [実行] 終了

4 ▲、▼ボタンで[カメラメモリー]または[スキャナー]を選び[する]を選ぶ

5 手順4でカメラメモリーを選んだときは、実行ボタンを押す

■タイトルの色を変えたいときは:

1. [色がえ]を選び[する]を選ぶ
2. ▲、▼ボタンで色を選び実行ボタンを押す

■部分的にタイトルの色を変えたいときは:

1. [部分色がえ]を選び[する]を選ぶ
2. 画面にしたがってラインを設定し実行ボタンを押す
3. ▲、▼ボタンで色を選び実行ボタンを押す

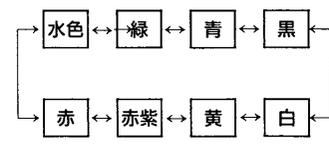
タイトル
カメラメモリー
スキャナーメモリー
色がえ
部分色がえ
☞タイトル移動 : しない [する]
[◀⇕▶] えらぶ [実行] 終了

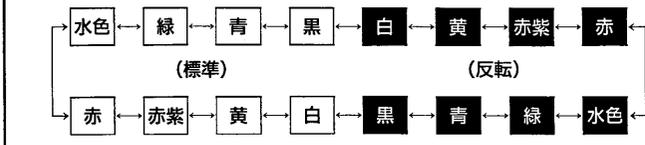
6 タイトルを移動させたいときは▼ボタンで[タイトル移動]を選び移動させる

おめでとう

7 実行ボタンを押す

[部分色がえ]の色は

水色 ↔ 緑 ↔ 青 ↔ 黒
赤 ↔ 赤紫 ↔ 黄 ↔ 白

の順で変わります

[色がえ]の色は

の順で変わります

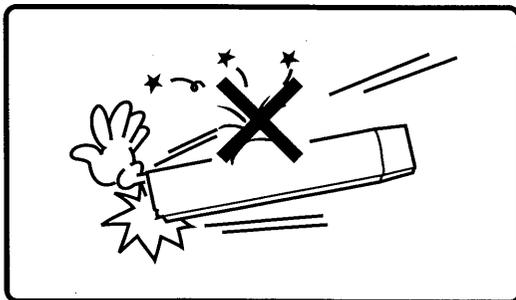
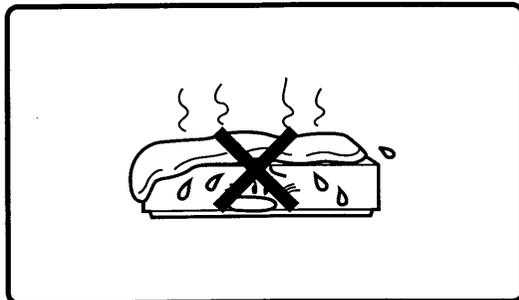
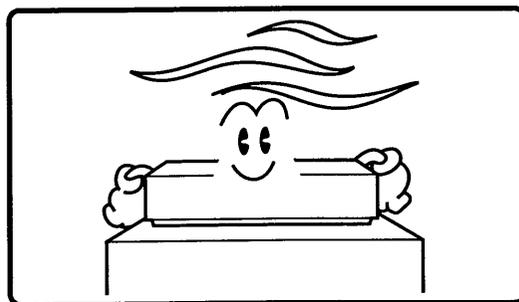
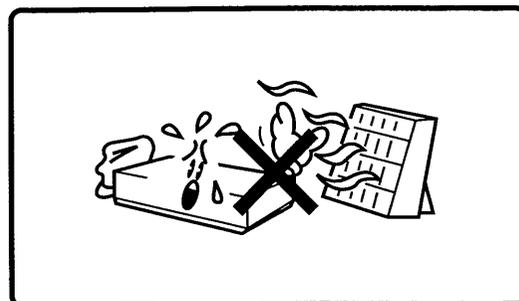
- 記憶させたタイトルは、電源を切ると消えます。
- 新しくタイトルを記憶させると、前のタイトルは消えます。
- [タイトル移動]で移動できる範囲は左右は画面の半分、上下は画面の約10%の距離までです。
- タイトル移動後に[色がえ]を行うと、タイトルは移動前の位置に戻ります。
- タイトルを移動すると、枠も同時に移動します。
  タイトルと枠は別々に移動できません。
- 映像が「ワイド映像」のときは、タイトルや枠を入れてプリントできません。

〈ヒント〉
- メモリーしたタイトルを一時、画面から消すには、メニューモードのトリミング枠を[なし]に設定する。
  ([あり]に設定すると、メモリーされたタイトルが再度現れます)
- ご自分でタイトルを書く場合、白い紙に黒いマジックで書きます。
- ビデオカメラのマクロ機能を使うと便利です。

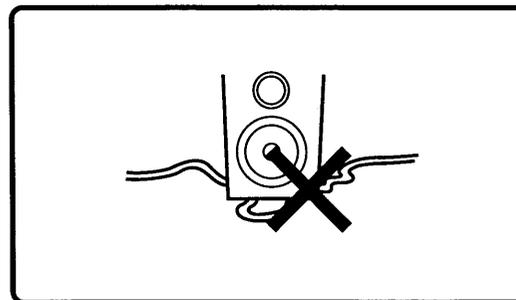
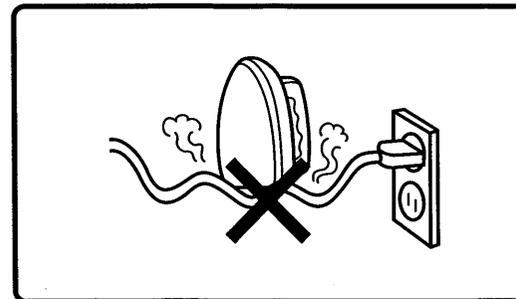
安全上の諸注意（必ずお読みください）

■ご使用前にこの「安全上の諸注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
■その後、必要なときにいつでも見られる所に保存してください。

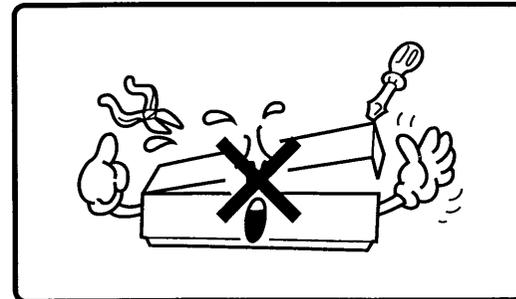
設置について

● ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所に置かないでください。また、本機の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれ落下したり、倒れたりして、けがの原因となります。
万一、本機が落下したり、落としたりした場合は、まず本機の電源を「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いた後、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となり危険です。

● 本機の上にのらないでください。特にお子様にご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。
● 本機を水でぬらさないでください。また、本機の上に水の入った花瓶やコップを置かないでください。水がこぼれ本機の中に水が入った場合、火災や感電の原因となります。
万一、内部に水が入った場合は、まず本機の電源を「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いた後、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となり危険です。
● 本機の上に小さな金属物や燃えやすい物を置かないでください。また、通風孔やインクカセットそう入部など、開口部に金属類や燃えやすい物を入れないでください。特にお子様にご注意ください。本機内部に異物が入ると、火災や感電の原因となります。
万一、異物が入った場合は、まず本機の電源を「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いた後、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となり危険です。
● 布などで本機の通風孔（本機の天面、両側、後ろ側など）をふさがないでください。内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

● 次のような所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。
・風通しの悪い狭い所。（本機の右側には冷却ファンがあります。冷却効果を出すため、10cm以上あけてください）

・じゅうたんや布団の上。
・熱器具の近くや強力なスポットライトの近く。

・油煙や湯気の当たる所。湿度やほこりの多い所。
・長時間直射日光が当たる所。

接続・電源コードについて

● 表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となります。接続する前に必ず確かめてください。
● ぬれた手で接続しないでください。感電の原因となり危険です。
● 電源コードが破損すると、火災や感電の原因となり危険です。必ず次のことをお守りください。
・加工をしない。
・重い物をのせたり、角が鋭利になった物の下敷きにしない。

・熱器具に近づけたり、加熱をしない。

・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
・電源コードを抜き差しするときは、プラグを持ってください。コードを引っ張るとプラグ破損の原因となります。
● 電源コードがいたんだら（芯線の露出、断線など）、お買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となり危険です。必ずお守りください。

加工・改造について

● 本機のキャビネットを外したり、加工、改造などは絶対しないでください。火災や感電の原因となります。内部の点検・調整・修理などはお買い上げの販売店にご依頼ください。

異常時の処置について

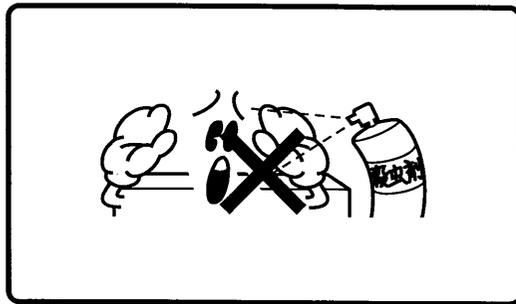
万一、本機から煙が出ている、変な臭いがするなどに気づかれた場合は、直ちに本機の電源を「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。煙が出なくなるのを確かめた後、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

お子様にご注意

● 本機の開口部（インクカセットのそう入部など）に手を入れさせないようにしてください。感電やけがの原因となることがあります。
● 本機の上にのったり、ぶら下がらないようにしてください。けがの原因となることがあります。
● 本機の通風孔に小さな異物を入れさせないようにしてください。火災や感電の原因となります。
● ボタン電池を取り外した場合は、小さなお子様がボタン電池を誤って飲み込まないようにしてください。
万一、お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。
● ボタン電池は、必ず幼児の手の届かない所へ置いてください。

取り扱い上の諸注意

薬品にご注意

- 本機に殺虫剤や揮発性の物(ベンジンやシンナーなど)がかからないようにしてください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

- 本機にゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

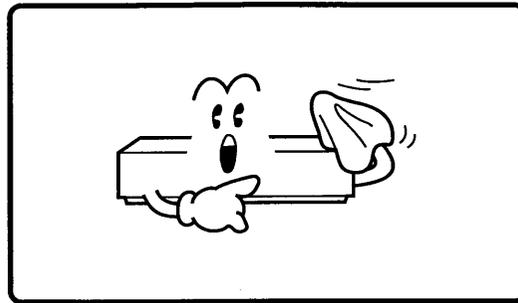
移動時のご注意

- 必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本機をしっかりと持ってください。本機を他の器具とぶつけたり、落下させないようにしてください。
- 転居などで遠くへ移動させるときは、お買い上げ時のパッキングケースに入れるか、柔らかい布などで包み、本機に傷や衝撃が加わらないようにしてください。

使わないとき

ふだん使わないとき
- 電源を切っておいてください。
- 外出や旅行など長期間使用しない場合は、必ずコンセントから電源プラグを抜いておいてください。
  本機を電源コンセントにつないでいると、本機の電源を「切」にしていても電力(約4W)が消費されています。
- 長期間使わないと、機能に支障をきたすことがありますので、ときどき電源を入れて動作させてください。

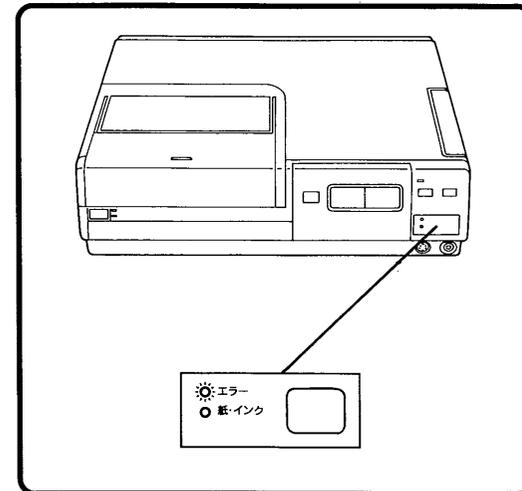
お手入れについて

- 安全のため、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。
- キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽くふきとってください。

- よごれがひどいときは、布を水でうすめた中性洗済にひたしてよく絞ります。汚れをふきとり、布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをお使いの際は、その注意書に従ってください。

内部温度について

- 周囲の温度環境により異なりますが、本機が一定温度以上になると、エラーランプが点滅し、テレビ画面では「温度が下がるまでお待ちください」とエラーメッセージが出ます。この場合、自動的にプリント動作が一時的に休止となります。故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。(長くても4～5分です)温度が下がると自動的にプリントが再開されます。
- 次のような場合は、プリント動作が一時休止となるため、プリント時間が通常より長くかかります。
  ❶10枚以上連続してプリントするとき。
  ❷周囲の温度が高いとき。
  ❸通風孔などがふさがれ、本機内部の温度が上がりやすくなっているとき。
  なお、上記が重なると、より時間が長くかかりますので、本機の設置はできるだけ風通しのよいところを選んでください。

つゆつきについて

つゆつきが起こると、エラーランプが点滅し、操作ボタンを押しても本機は動作しなくなります。このときは、電源を切らずに、そのまま約2時間お待ちください。つゆつき状態が解除されると、つゆつき前の状態に戻ります。
- つゆつき解除直後の1枚目のプリントは、ペーパーやローラーが乾燥していないためにプリント画がよごれることがあります。

- 普通、「つゆつき」は徐々に進行しますので「つゆつき」が始まって10～15分間は、エラーランプが点滅しないことがあります。
  特に部屋の温度や湿度が変わったときは、エラーランプが点滅しないことを確かめてからお使いください。

- つゆつきが起こったり内部の温度が一定温度以上になると、冷却ファンが自動的に動作します。また、つゆつき状態が解除されたり、内部温度が一定温度以下になると冷却ファンは自動的に停止します。

つゆつきが起こる条件は

本機やビデオプリントセットを温度や湿度差の大きいところに移動したときに起こります。
- 湯気がたちこめるなど、湿度の多い所
- 冷房されている所から、急に温度・湿度の高い所へ移動したとき
- 暖房した直後の部屋

ペーパー、インクカセット使用上のご注意

画質劣化や故障の原因となりますので、下記のことを必ず守ってください。

■ビデオプリントセット装着時のご注意

- VPマークの付いたビデオプリントセットまたは、指定のもの以外は使用しないでください。
- よりよい画質でプリントするためには、同一箱内のペーパーとインクをセットで使用してください。
- インクカセットのシート面やペーパーのプリント面を指紋などでよごしたり、またプリント前のペーパーに筆記などをしないでください。
- プリント前のペーパーやインクに、ほこりが付かないようにしてください。
- ペーパーの印刷されていない光沢のある面がプリント面です。必ずペーパーのプリント面を上に向けて本体に装着してください。間違えるとプリントできません。
- インクカセットのシートがたるんでいるときは、インクカセットの上の矢印方向に軽く回し、たるみを取ってから装着してください。
- 低温で保存してあったプリントセットは、開封せずに、しばらく室温になじませてから使用してください。
- プリント画を、ペーパー取り出し部に10枚を超えて入れたままにしないでください。紙詰まりを起こすことがあります。
- プリントしたペーパーを再プリントしないでください。
- 折れ曲がったペーパーや、水に濡れたペーパーやインクは絶対使用しないでください。

■ビデオプリントセット保存時のご注意

- インクカセットやペーパーを高温・多湿のところに長時間放置しないでください。プリント画質が劣化することがあります。高温・多湿を避け、元の袋に密封して保存してください。
- ペーパーを元の箱に入れ横にして保存してください。立てて放置するとペーパーが反ったりして紙詰まりの原因となります。
- 長時間、直射日光に当てないでください。画質が劣化することがあります。

取り扱い上の諸注意(つづき)

■プリント画の取り扱いご注意

- セロハンテープをはったり、ビニール製のディスクマットや名札ケース、プラスチック消しゴムなどをプリント画の表面に触れたままにしないでください。化学作用でプリント画質が変化したり、損傷したり、また色うつりすることがあります。
- プリント画にアルコールなどの薬剤を付着させないでください。変色や色落ちを起こすことがあります。
- プリント面どうしを密着させたまま放置しないでください。色うつりします。
- プリント画を高温高湿の場所や直射日光の当たるところなどに長時間放置しないでください。プリント画質が劣化することがあります。
- プリント画を重ねた状態で圧力をかけたり、プリント面に他の紙などを長時間密着させると、色うつりすることがあります。
- アルバムをご使用の場合は、収納部がポリプロピレンやセロハン、ナイロン系のものをお選びください。

■その他

- あなたがプリントしたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 万一、当社製造上の原因による品質不良がありました場合は、同数の新しいビデオプリントセットとお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

エラー表示について

エラーが起こると画面中央部にエラーメッセージを表示して知らせます。
また、エラーランプまたは紙・インクランプが点滅します。

エラーメッセージ	対処	点滅するランプ
ペーパーがありません	ペーパーを正しく入れる。(P9)	紙・インクランプ
ペーパーがちがいます	指定のペーパーを使う。(P9)	エラーランプ
ペーパーかインクが入っていません	ペーパーやインクカセットを正しく入れる。(P10)	エラーランプ
インクがなくなりました	インクカセットを正しく入れる。(P9、11)	紙・インクランプ
ペーパーがつまりました	つまったペーパーを取り除く。(P14)	エラーランプ
インクがちがいます	指定のインクカセットを使う。(P9)	エラーランプ
(結露)乾燥中です、お待ちください	そのまま待つ。 →つゆつきについて(P39)	エラーランプ
温度が下がるまでお待ちください	そのまま待つ。 →内部温度について(P38)	エラーランプ

故障?と思ったら

下記項目に従って再度点検されても直らないときは、
お買い上げの販売店またはお近くのお客様ご相談センター(P42)にお問い合わせください。

症状	原因	対処
電源が入らない	●電源コードがコンセントに正しくつながっていない。	●電源コードの差し込みプラグをコンセントに正しくつなぐ。
プリント画の色がおかしい	●プリント画像が正しく調整されていない。	●正しく調整する。(P18)
映像が映らない	●入力機器との接続が正しくない。 ●入力切り換えが正しくない。	●正しく接続する。(P6) ●正しく切り換える。(P16)
きれいに印刷されない	●指定のペーパーを使っていない。 ●ペーパーが正しく入っていない。	●指定のペーパーを使う。(P9) ●向きを確かめてペーパーを正しく入れる。(P10)
リモコンで操作できない	●ボタン電池が正しく入っていない。 ●ボタン電池が消耗している。	●ボタン電池をリモコンに正しく入れる。(P8) ●新しいボタン電池(CR2025)と交換する。(P8)
メモリーボタンを押してもメモリーされない	●メニュー画面になっている。 ●入力画/メモリー画設定がメモリー画になっている。	●実行ボタンを押す。(P17) ●入力画/メモリー画ボタンを押してテレビ画面を入力画にする。(P13)

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は……

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合……

- 修理は、サービス会社、販売会社の「修理相談窓口」へ／
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ／

■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめの上受け取り、よくお読みの後、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるとき

41ページの表に従ってお確かめの後、直らないときは、
まず電源プラグを抜いて、
お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。（この期間は通商産業省の指導によるものです）

注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

北海道地区

お客様ご相談センター
- 北海道 ☎011(221)8090 札幌市中央区北三条西1丁目

修理相談窓口
- 札幌 ☎011(894)1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17の7
- 旭川 ☎0166(31)6151 旭川市2条通21丁目左1号
- 帯広 ☎0155(33)8477 帯広市西19条南1丁目7の11
- 函館 ☎0138(53)7107 函館市山の手1丁目1の15

東北地区

お客様ご相談センター
- 東北 ☎022(263)4208 仙台市青葉区国分町3丁目1の11

修理相談窓口
- 青森 ☎0177(39)9712 青森市大字八ッ役字矢作1の37
- 八戸 ☎0178(45)8665 八戸市城下4丁目22の25
- 弘前 ☎0172(34)6006 弘前市代官町86
- 秋田 ☎0188(26)1600 秋田市御所野湯本2丁目1の2
- 大館 ☎0186(42)0815 大館市片山町2丁目3の6
- 横手 ☎0182(32)1752 横手市横手町字一の口3
- 盛岡 ☎0196(47)1741 盛岡市上堂1丁目18の22
- 水沢 ☎0197(24)7999 水沢市中田町5の10
- 仙台 ☎022(375)2512 仙台市泉区市名坂字清水端59の2
- 古川 ☎0229(23)8121 古川市北町5丁目1の1
- 石巻 ☎0225(96)3209 石巻市元倉1丁目16の2
- 仙南 ☎0224(52)1842 宮城県柴田郡大河原町字錦町6の15
- 山形 ☎0236(41)8100 山形市流通センター3丁目12の2
- 酒田 ☎0234(26)5802 酒田市東両羽町7の15
- 鶴岡 ☎0235(22)3285 鶴岡市宝田1丁目1の12
- 新庄 ☎0233(22)7166 新庄市小田島町5の40
- 米沢 ☎0238(22)7141 米沢市金池8丁目3の13
- 郡山 ☎0249(45)4463 郡山市安積町荒井字大久保39の1
- 福島 ☎0245(34)9121 福島市御山字一本木77の1
- いわき ☎0246(34)5810 いわき市平中神谷字下知内59の4
- 会津 ☎0242(22)6221 会津若松市町北町大字始字深町10

International Customer Care Center
海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品（輸出製品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は....

TOKYO AKIHABARA	秋葉原	☎ 03-3256-5444 1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo
OSAKA NIPPOMBASHI	日本橋	☎ 06-645-8787 4-10-2 Nippombashi Naniwa-ku Osaka

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0195

首都圏地区

お客様ご相談センター
- 首都圏 ☎03(3435)9521 東京都港区芝公園1丁目1の2

修理相談窓口
- 宇都宮 ☎0286(32)8450 宇都宮市中央1丁目8の13
- 高崎 ☎0273(52)1217 高崎市萩原町沖中205の18
- 両毛 ☎0276(25)6870 太田市東新町244の1
- 水戸 ☎0292(25)0119 水戸市柳河町309の2
- つくば ☎0298(55)7860 つくば市梅園2丁目1の13
- 埼玉 ☎048(728)8960 桶川市赤堀2丁目4の2
- 千葉 ☎043(251)3537 千葉市稲毛区園生町369の1
- 木更津 ☎0438(25)1125 木更津市貝渕4丁目17の8
- 銚子 ☎0479(33)2723 銚子市野尻町1854
- 船橋 ☎0473(34)5111 船橋市本中山6丁目11の7
- 柏 ☎0471(63)8905 柏市北柏1丁目7の6
- 東京 ☎03(5477)9780 東京都世田谷区経堂5丁目26の8
- 甲府 ☎0552(22)5171 甲府市下飯田2丁目1の27
- 横浜 ☎045(743)7090 横浜市保土ヶ谷区狩場町169
- 新潟 ☎025(286)0171 新潟市東明1丁目8の14
- 佐渡 ☎0259(23)2898 両津市秋津字境108の1
- 長岡 ☎0258(28)2111 長岡市寺島町308の12
- 上越 ☎0255(44)6871 上越市大字藤野新田字大割353の3

中部地区

お客様ご相談センター
- 中部 ☎052(951)3167 名古屋市東区泉1丁目23の30

修理相談窓口
- 石川 ☎0762(94)2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80
- 富山 ☎0764(32)8705 富山市寺島1298
- 福井 ☎0776(54)5606 福井市開発4丁目112
- 松本 ☎0263(58)0073 松本市大字笹賀7600の7
- 静岡 ☎054(287)9000 静岡市西島765
- 名古屋 ☎052(614)3136 名古屋市南区西又兵衛町3の48
- 岐阜 ☎058(323)6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
- 高山 ☎0577(33)0613 高山市花岡町3丁目82
- 三重 ☎0592(55)1380 久居市森町北谷1920の3

関西地区

お客様ご相談センター
- 関西 ☎06(949)2050 大阪市中央区城見2丁目1の61

修理相談窓口
- 滋賀 ☎0775(82)5021 守山市勝部町260
- 京都 ☎075(672)9636 京都市南区上鳥羽石橋町20の1
- 大阪 ☎06(359)6225 大阪市北区本庄西1丁目1の7
- 奈良 ☎07435(9)2770 大和郡山市椎木町404の2
- 和歌山 ☎0734(75)1311 和歌山市中島499の1
- 神戸 ☎078(612)5035 神戸市長田区上池田5丁目5の23

中国地区

お客様ご相談センター
- 中国 ☎082(242)9511 広島市中区国泰寺町2丁目3の23

修理相談窓口
- 鳥取 ☎0857(26)9695 鳥取市安長295の1
- 米子 ☎0859(34)2129 米子市米原4丁目2の33
- 松江 ☎0852(23)1128 松江市西津田2丁目10の19
- 出雲 ☎0853(21)3133 出雲市渡橋町416
- 浜田 ☎0855(22)6629 浜田市下府町327の93
- 岡山 ☎086(292)1162 岡山県都窪郡早島町矢尾807
- 津山 ☎0868(23)1264 津山市北園町22の8
- 広島 ☎082(230)8777 広島市西区楠木町4丁目9の26
- 福山 ☎0849(53)8115 福山市御町2の14
- 尾道 ☎0848(20)2401 尾道市東尾道11の22
- 徳山 ☎0834(22)1627 徳山市浦山開作8211の5
- 山口 ☎0839(89)4441 山口市大字佐山1120の1
- 下関 ☎0832(56)4597 下関市秋根北町5の7

四国地区

お客様ご相談センター
- 四国 ☎0878(51)3338 高松市古新町8の1

修理相談窓口
- 香川 ☎0878(74)6200 香川県綾歌郡国分寺町新名663の1
- 徳島 ☎0886(98)1125 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108
- 高知 ☎0888(66)3142 南国市岡豊町中島331の1
- 東予 ☎0897(33)6157 新居浜市庄内4丁目4の21
- 松山 ☎0899(71)2106 松山市土居田町750の2
- 宇和島 ☎0895(25)6280 宇和島市中沢町1丁目5の43

九州地区

お客様ご相談センター
- 九州 ☎092(414)3039 福岡市博多区博多駅南1丁目2の13

修理相談窓口
- 福岡 ☎092(593)9036 春日市春日公園3丁目48
- 佐賀 ☎0952(26)9151 佐賀市本庄町大字本庄896の2
- 長崎 ☎0958(57)4050 長崎市赤迫町597
- 佐世保 ☎0956(31)8719 佐世保市日宇町2787の6
- 大分 ☎0975(56)3815 大分市萩原4丁目8の35
- 中津 ☎0979(24)6150 中津市大字万田612の1
- 日田 ☎0973(24)6464 日田市玉川町3丁目554の2
- 宮崎 ☎0985(85)6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納366の2
- 延岡 ☎0982(22)1138 延岡市御本町1の30
- 都城 ☎0986(22)2014 都城市平江町2街区13号
- 熊本 ☎096(367)6067 熊本市健軍本町12の3
- 八代 ☎0965(34)5611 八代市田中西町46
- 天草 ☎0969(22)3125 本渡市港町18の11
- 鹿児島 ☎0992(50)5657 鹿児島市与次郎1丁目7の36
- 薩摩 ☎0996(25)2239 川内市永利町703の2
- 鹿屋 ☎0994(44)7031 鹿屋市新川町6170の1
- 大島 ☎0997(53)5101 名瀬市矢之脇町10の15

沖縄地区

修理相談窓口
- 沖縄 ☎098(877)1207 浦添市城間4丁目23の11
- 北部 ☎0980(52)3458 名護市字宇茂佐914の3
- 中部 ☎098(933)4010 沖縄市山内2丁目26の6